

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372400552
事業所名	グループホーム 板山ホームらく楽

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） ・町内会に加入し回覧板などから地域情報を得て、地域の行事に参加している。家族と共に盆踊りや祭りに参加したり、地域の文化祭では入居者と作成した作品を展示している。当番制で回ってくる地域のごみ置き場の清掃を入居者と共に行っている。 ・事業所で行う夏祭りに地域の方を招待している。 ・中学生の職場体験や地域ボランティアを多く受け入れている。	評価	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） ・入居者家族や市職員、法人高齢者統括、施設職員が出席して年6回開催している。 ・施設運営やサービスの実際、行事の様子などをプロジェクターを使用して分かり易く報告をしている。 ・出席者からはいろいろな地域情報を得ている。出された意見や要望はその場で話し合ったり、職員会議で話し合い、実現に向けた取組みを行っている。	評価	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） ・運営推進会議には毎回市職員の出席があり、情報や指導、アドバイス等を受けている。 ・介護保険関係や申請代行、法律や加算関係などで窓口を訪れ指導やアドバイスを受けている。 ・運営推進会議録を持参している。 ・市主催の研修会に参加している。	評価	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） ・入居者からは日々の生活の中で思いや意向を聞いたり、表情などからくみ取るように努めている。 ・家族からは面会時や行事などの時、運営推進会議等で意見や要望を聞いている。「家族の意見記入ノート」に記録し、職員間で共有したり、カンファレンスで話し合いサービス向上につなげている。 ・ホーム便りは家族に安心を届けている。	評価	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価	
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	評価	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	評価	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価	○
総合評価			○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○